



# やすひさの瓦版 (第105号) [新年号]

2016年1月1日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長  
衆議院議員 塩崎 恭久  
〒790-0003 松山市三番町4-7-19  
TEL 089(941)4843 FAX 089(941)4894

Home-page <http://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail: [shiozaki@y-shiozaki.or.jp](mailto:shiozaki@y-shiozaki.or.jp)

## 謹賀新年



新年明けましておめでと〜うございませう。

昨年は、温かくも力強いご支援を賜り、心より感謝申し上げます。お陰様をもちまして、引き続き厚生労働大臣の重責を担い、全力疾走して参りました。本年も、日本が直面する困難から逃げず、正面突破すべく、しっかりと取り組んで参ります。

安倍政権が掲げる新三本の矢は、今年、本格稼働の年となります。「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の実現に必要な施策の多くは、厚労省が担当する分野です。私は厚労大臣として、不転換の決意で取り組んで参ります。

本年も、皆様と心をひとつにしてこの困難な局面を乗り越え、一日も早く、強く、誇りの持てる日本、愛媛、そして松山を取り戻すべく、全力で頑張ります。皆様の益々のご支援、ご指導を宜しくお願い申し上げます。

### 「一億総活躍」社会へ向け本格稼働

#### 新たな矢を放つ



開発新時代における日本の国際保健戦略等につき、英語でスピーチ。(12/16、UHC会議、東京)

日本が少子高齢社会を迎え、総人口や生産労働人口が減少を続ける中、「一億総活躍」社会の実現が何としても必要です。「一億総活躍」社会とは、国民の誰もが、家庭で、職場で、地

域で活躍し、将来の夢や希望に向けて取り組むことができる社会です。昨年十月には、私を本部長とする「厚生労働省一億総活躍実現本部」を設置し、自ら陣頭指揮を取って、具体的な施策の検討を進めています。昨年十一月の緊急対策の取りまとめに続き、今年春の新たなプランの作成を目指して奮闘中です。

#### 社会保障改革は待ったなし

国民皆保険・皆年金は世界に誇るべき制度ですが、持続可能な社会保障制度を確立するために、制度を不断に見直していきます。昨年六月には、二十年先を見通す提言「保健医療2035」を発表しました。これは、中

#### 子育てを一層支援

長期にわたる政策のパラダイムシフトや変革の方向性についてのビジョンを示すもので、早速、その実現・実行を図るために、私の下に「保健医療2035実行本部」を立ち上げ、着実に推進しています。

希望出生率1.8%の実現のためには、「働き方改革」と「子育て支援」を車の両輪として、あらゆる政策を総動員することが必要です。国民の皆様の結婚・子育ての希望が叶いやすい環境を整えるため、男性の育休取得率の向上や非正規雇用労働者の育休取得要件の見直しのほか、夜間・休日保育など、多様な就労形態に応じた保育サービスの

#### 全力で日本再生を

提供などについても、大いに支援していきたいと考えています。

「一億総活躍」社会の実現、そして日本再生のためには、社会保障改革や子育て支援、働き方改革などへの不断の取り組みが必要であり、厚労省の責任は大変重いものがあります。この困難な局面で閣僚を務めることに大きな使命感を抱きつつ、政治家としてその重責をこれまでにも一層増して忠実に全うしてまいりたいです。強い日本、強い愛媛、強い松山を取り戻すため、一日、全力を尽くして参ります。皆様の引き続きのご支援、ご指導を心よりお願い申し上げます。

# 「やすひさ」が行く、見る、聞く



第6回えひめ福祉博&サポートフェアを訪れる。(11/7、松山)



多くの人で賑わう、城山門前まつりに参加する。(11/12、松山)



各地で開催されている、地域の文化祭を訪れる。(11/22、松山)



第35回障害者福祉推進愛媛県大会に出席する。(12/8、伊予市)

# 各地で、皆様の声を聞く



地元松山の各地でミニ集会・勉強会を行い、とても近い距離で、膝を突き合わせながら、皆様の「生の声」をお聞きする。暮らしの中での問題や、年金・介護保険・医療費・子育て問題などの様々な内容で、充実した意見交換を行う。



厚生労働省とのタイアップ企画でもあるTVドラマ「コウノドリ」に主演している綾野剛さんが大臣室に來られる。風しんのさらなる予防啓発を訴えるドラマでもあり、厚労省としても命と健康を守るために、全力で応援してまいります。(10/28、厚生労働省)

「奇跡のリンゴ」の木村式自然農法により障がい者が作った農産物を、厚労省前庭での「農福連携」マルシェ(市場)にて販売。(11/10、東京)



## グローバルヘルスに一層貢献



世界銀行のジム・キム総裁を世銀本部に訪ね、世界的な感染症蔓延危機への備えに関し、熱い議論を交わす。グローバルヘルス危機に備える新たな体制に関する抜本提案を含め、深く議論。(11/13、米国・ワシントンDC)

第8回日中韓三国保健大臣会合を京都迎賓館にて開催。愛媛のお酒や琴の演奏も堪能していただいた前日の夕食会に続き、中国リー国家衛生・計画生育委员会主任、韓国チョン保健福祉部長官と議論。日中韓の保健医療協力の強化に努める。(11/29、京都)



## Topics



「保健医療2035」とは2035年を見据えた長期的な保健医療政策ビジョンを示すため、30代から40代を中心とした若手有識者や厚労省職員等(平均年齢42.7歳)による提言。インプット中心からアウトカム中心の評価体系へ、量の拡大から質の改善へ等、保健医療政策のパラダイムシフトを提唱。日本の長期的な社会保障政策の指針となることが期待されます。

## ～あなたの声を政策に～ 参加者大募集!

ご近所やサークル、職場、ご友人など、お仲間の輪の中に塩崎やすひさが参ります。是非皆さんの暮らしの「生の声」をお聞かせ下さい。

連絡先: 塩崎恭久事務所  
089-941-4843  
早瀬・中田

